



潤心啓発

令和6年12月 25 日
青梅市立泉中学校
学校だより第28号
校長 神田 哲男

泉中 HP <https://www.city.ome.tokyo.jp/school/izumi-j/>



正しいことを堂々とする勇氣

令和6年も残すところあと6日となり、今年度がスタートして9か月が経ちました。これまでに生徒は心身ともに大変成長しました。様々な行事を通してリーダーシップを発揮し、リーダーを中心に生徒の力で成功させようという力強さを感じました。正しいことを堂々とする勇氣をもっている生徒がたくさんいることに大変感心しました。今月の朝礼で以下のような話をしました。

勇氣がある人は全体に声をかけます。人に注意することは大変勇氣がいることです。とにかく自分もきちんとしていないと言えないとか、嫌われるかもしれないとか考えてしまいがちです。電車で立っている老人に「どうぞ、お座りください」との一言が言えなかった経験がありませんか。「席を譲っても、『老人扱いされた』と思われ、おせっかいだと、いやがられるのでは」とか、「友達から、いい子ぶっていると見られるのでは」とか、いろいろと考えたためってしまうのです。しかしよく考えると、お年寄りに席を譲る行為そのものが美しい心であり、それだけで何にも思わない人よりも、ずっと「勇氣」があり、それは「正しい」心なのです。だから「正しい」ことはやるべきです。「自分で正しいと思うことをやった」という事実は厳然と残ります。相手の反応を、あれこれ考えても分かりません。「正しい」と思うことをすることは、「一歩前へ」足を踏み出すことです。「正しいんだから、やる」これが勇氣です。「勇氣」は「正義」と一体なのです。「自分には、勇氣がない」と思っている人がいるかもしれません。しかし勇氣は「出す」ものです。誰だって、勇氣を出す時はドキドキするし、恐怖を覚えます。「怖くない」のが勇者なのではなく、震えながらも「一歩前に出る人」が「勇氣ある人」です。勇氣は「力」です。「力」は体力でも知力でもそうですが、鍛えれば強くなります。使えば使うほど「力」は強くなる。勇氣も同じです。小さな勇氣を積み重ねていけば、いつか、驚くほど勇敢な自分に変わっていけます。正しいことを堂々とできる「強い人」になりましょう。

<保護者の皆様へのお願い>

日頃より本校の教育活動に御協力いただき誠にありがとうございます。現在、本校では生徒に「社会に出て通用する力」を育むために、ルールやマナーを守れる規範意識を育む指導と並行して、生徒が活躍できる場面をたくさん増やし、自己有用感を高められるように活動しています。今学期、大きな課題も見られました。以下、2点について御協力いただきますようお願い申し上げます。

① スマートフォンの管理について

2学期にスマートフォンを学校や校外学習などに持ってきたことによるトラブルが発生し、教員が対応に追われました。指導をする中で、スマートフォンを保護者の方が承知の上で持ってきている生徒がいました。学校ではスマートフォンの持込みは禁止しています。「自己責任で」や「自分で考えて判断しなさい」ではなく、「持参させない」ように保護者の方が管理していただきますよう御協力をお願いします。もし持参させなければならない必要がある場合は、事前に御相談ください。

② 夜間外出について

本校の下校時間は18:00となっており、帰宅時間は遅くとも18:30頃だと想定しています。夜間はトラブルや事件・事故に巻き込まれる確率が高くなります。それ以降の不要な夜間の外出は控えるよう、御家庭で御指導をお願いします。学校でも指導していきます。

どうしても必要な時には保護者の方に同伴していただきますようお願いいたします。

2年生 移動教室 ～浅草周辺・東京下町の旅～

2年生は11月28日(木)～29日(金)に、東京下町を班行動で巡る移動教室を実施しました。「自分の行動に責任と思いやりをもって行動する」というスローガンのもと、初日7:00、河辺駅から超満員の電車に乗り、飯田橋駅脇にある東京セントラルユースホステルから班行動で、浅草や上野といった下町を計画に従って巡ってきました。浅草寺を中心とした浅草界限・東京タワー・上野公園・靖国神社・神田明神・アメ横・東京駅・・・など一日班行動をしました。二日目はバスで浅草にある切子・革小物・藍染の各場所に分かれ半日体験をし、午後はお台場にあるTokyo Global Gatewayで英語体験を行いました。6～8人グループに分かれ、英語の講師の先生の御指導のもと、3時間半オールイングリッシュで体験活動を行いました。帰りはバスで泉中まで戻ってきました。



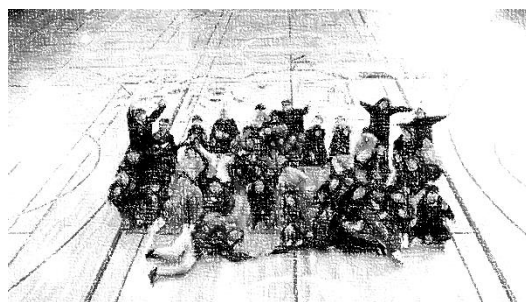
今回の移動教室では、班行動で慣れていない都内を班で協力し班長を中心に協力して無事に回れたことや、伝統工芸品の制作体験をできたこと、またTokyo Global Gatewayでは積極的に英語でコミュニケーションをとり課題を乗り越え、どれも大変頑張りました。しかし、不要物の持ち込みやお菓子を途中で食べてしまうなどの「規範意識(決まりを守ろうとする意識)の低さ」や「悪いことを悪いと認め、素直に報告できない弱さ」の課題が残りました。



F組 宿泊学習 ～高尾の森わくわくビレッジ～

F組は12月4日(水)～6日(金)に高尾の森わくわくビレッジへ宿泊学習に出かけました。今回のテーマは「こえる」です。事前学習では話し合い活動を重視し、しっかり準備を重ねていました。

初日、バスで宿に向かって出発し、到着後は荷物を降ろしてカレーライスの飯盒炊爨をしました。おいしいカレーライスを作り、みんなでいただくことができました。午後は活動係会議、部屋係会議を入念に行いました。2日目は野外でのPA(冒険教育プログラム)を一日行いました。PAでは互いの協力と、コミュニケーションが欠かせません。3グループに分かれて、体を使ったゲームやグループミッションに挑戦していました。助け合いと仲間への声かけには見えていて胸が熱くなりました。最終日には学年で分かれて恒例のドミノに取り組みました。トラブルにもめげず目の前のコマに集中しながら、みんなで全体のレイアウトを確認してチームで完成させていきました。今回のテーマ「こえる」への取組は、宿泊学習中の全員の行動に表れていました。



地域貢献活動 頑張っています！

今学期、泉中生のボランティアの生徒が校内だけでなく、新町新田山祭りや河辺町7丁目・8丁目の餅つき大会などに参加してくれるなど地域の活動で力をたくさん発揮してくれました。

